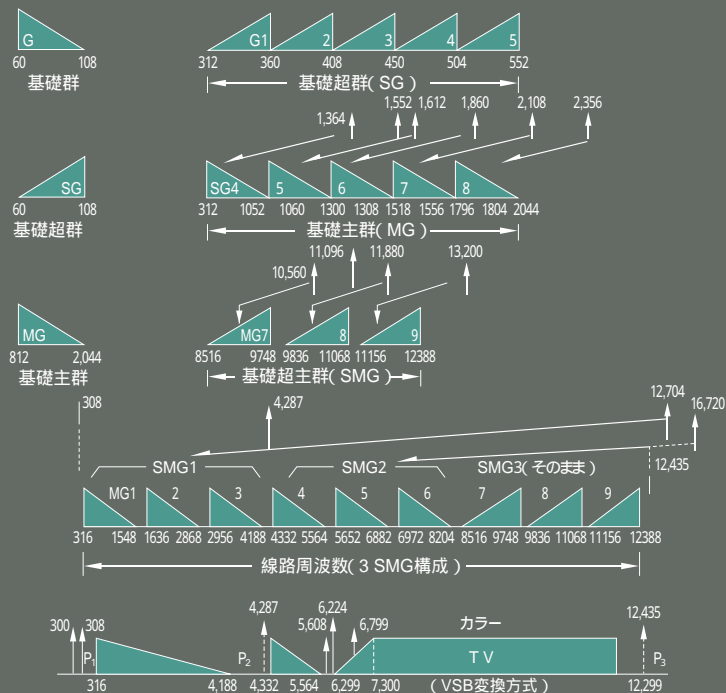


基幹ルートに広く使用されたC-12M方式

C-12M system widely used in backbone systems

C-12M方式は、標準同軸ケーブルを使用して電話2,700通話路を伝送するアナログ同軸伝送方式である。この方式では電話1,200通話路とともにテレビ1回線を伝送する 電話テレビ複合伝送 も可能となった。1961年に導入を開始し、基幹ルートの伝送路として広く使用され、伝送路の経済化に貢献した。

C-12M方式の周波数配置(kHz)
Frequency allocation in C-12M system



項目		C-12M方式
通話路数		2,700ch
伝送周波数帯域		300kHz ~ 12,435kHz
伝送線路		2.6 / 9.5mm同軸
適用距離限界		2,500km
中継間隔	等化範囲	3.9km ~ 4.7km
	標準	4.5km